

| | | | |
|-------|----------------|------|-----------|
| 事務事業名 | 緑のネットワーク事業 | 整理番号 | 32204-000 |
| 所 管 | 都市計画課 公園緑地スタッフ | | |

事務事業の位置付け

| | | | |
|--------------|--|----------|--------------------------------------|
| 期間 | 平成 17年度 ~ 平成 年度 | 根拠法令・要綱等 | |
| 基本計画における位置付け | 基本政策 3-2 ゆとりと潤いのある市街地整備の推進 政 策 3-2-2 公園・緑地の整備 | 関連政策 | 2-5-1 災害に強いまちづくり 3-1-1 自然環境の保全・創造 |

事務事業の内容

| | |
|-----------------------|--|
| 目的 (何のために) | 御殿場市内の道路や河川などの緑を系統的に整備を推進し、景観、周辺生活環境などに配慮した緑化を推進することにより潤いのある住みよい御殿場市の実現に期する。 |
| 対 象 (誰・何を) | 市内全域 |
| 手 段 (どのようなやり方で) | 公共残地等を利用し、「緑地帯」や「花壇」を整備し、緑をネットワーク化する。 |
| 成 果 (どのような状態にしたいか) | 緑や花により「市民に安らぎと快適な生活環境」を提供し、緑による「御殿場らしさ」を形成する。 |
| 事務事業の背景・住民の意向 | 市街地における未整備地は景観が好ましくないので、空き地等を積極的に整備したい。 |
| 見直し改善の経過 | |

事務事業の実績・投入コスト

| 年度 | 事務事業実績 | 投入コスト(千円) |
|--------|--|--|
| 平成16年度 | | <p>投入コスト(千円)</p> <p>■ 直接経費(上段) □ 人件費(下段)</p> <p>16年度 17年度 18年度</p> |
| 平成17年度 | ・新橋排水路にブランカ-6基(ドクダミツツガ-9本×3基、アジサイ6本×3基)設置 ・市道0108号線に桜、イロハモミジ等を植栽した。 | |
| 平成18年度 | ・市道0108号線に桜、イロハモミジ等を植栽した。 | |

評価指標

| 植栽本数(本) | 整備延長(m) | 整備延長1mあたりコスト(千円) |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| <p>H16 H17 H18 H20目標</p> | <p>H16 H17 H18 H20目標</p> | <p>H16 H17 H18 H20目標</p> |

事務事業の評価

| 観点別・一次評価(担当部署の評価) | | コメント | 今後の方向性 |
|-------------------|-----|---|--------|
| 観点別評価 | 必要性 | 都市化が進む中で、今後緑地の必要性が一層求められている。計画どおり進めていけば潤いと安らぎのある緑豊かなまちづくりを推進することができる。 | 継続 |
| | 有効性 | | |
| 効率性 | 継続 | | |
| 一次評価 | A | | 継続 |
| 二次評価(行政評価委員会の評価) | | コメント | 今後の方向性 |
| 二次評価 | B | 市民協働の土壌作りに向けて努力されたい。 | 手段改善 |

改革プラン

| | |
|--------------|---|
| 平成19年度からの対応 | 緑のネットワーク事業により植栽した緑地帯の管理について、市民と協働で管理を実施し、緑化意識の向上と経費の節減を図る。 植栽予定の地権者の同意を得て事業を進める。 |
| 平成20年度以降の対応 | 緑のネットワーク事業により植栽した緑地帯の管理について、市民と協働で管理を実施し、緑化意識の向上と経費の節減を図る。 植栽予定の地権者の同意を得て事業を進める。 |
| 改革により予想される成果 | |